

町史だより

〜これなーんだ？〜



「ろ つはなは原」と記されている原名

小字津花波  
という原名  
になってい  
ます。つまり、  
小字津花波は、  
蔡温の時代  
からそう呼  
ばれていた  
と推測でき  
ます。

みなさん、この写真の石、  
なんだかわかりますか？

これは、蔡温の時代（一  
七三七〜一七五〇年）に、  
土地の測量のために設置さ  
れたもので、印部シム土手石ドテ、  
または原石ハルイシと呼ばれる石です。

町内では、これまで九つ  
の原石が確認されています（『西  
原町史』考古編）。

さらに最近、字津花波に  
て新たな原石を発見！ここ  
で紹介しましょう。

写真の石は、ニービヌフ  
ニ（砂岩）に「ろ つはな  
は原」と記されています。  
見つかった地点は、現在も

みなさんのまわりで、こ  
んな石みたことありませんか？